



## 西ふれあい餅つき大会2026 が開催されました！関係者の皆様に感謝です



【餅つきをする西小の子どもたち】

1月31日（土）西公民館において、西地区生涯学習を考える会の皆様が主催した「西ふれあい餅つき大会2026」が盛大に開催されました。この日は、気温が低く寒さが厳しい中でしたが、子どもたちは元気に餅つきを楽しみ、保護者の皆様、西小の先生方も参加させていただき、楽しいひとときを過ごすことができました。この日、使用したもち米は、5年生が田植えや稲刈り体験に関わったものですが、ご存じの通り、昨年は記録的な猛暑や水不足といった厳しい環境であったため、収穫量も大幅に減少しましたが、何とか30kgのもち米が収穫できたとのことでした。あらためて、今日のもちつきに至るまで多くのボランティア方々のご苦勞いただきましたことに感謝申し上げたいと思います。

また、当日は保護者の皆様や西小の子どもたちもボランティアとして参加し、調理室でつくたての餅を「おぞうに」「ぜんざい」「からみもち」などにして、集まったみなさんに提供してくれました。子どもたちが地域の方々とふれあえるこのような素敵な催しを企画・運営していただき、ありがとうございました。

## 4 5 6 年生授業参観

2月6日（金）4年生以上の学年で、今年度最後の授業参観・学級懇談会を行いました。本校は、毎回多くの保護者の方にご出席いただいております。あらためて、感謝申し上げます。多くの保護者の皆様にお越しいただけますと、子どもたちや先生方もうれしいものです。励みにもなりますし、懇談会での情報交換では、学校への理解が深まると思っています。

なお、3年生以下の学年は、2月27日（金）に開催予定ですので、ご都合のつく保護者の方は参加いただけますようお願いいたします。

## 不審者避難訓練

1月28日（水）桐生警察署からスクールサポーターをお招きし、不審者が学校に侵入した状況を想定し、子どもたちの安全を確保しつつ迅速に避難させる訓練を実施しました。避難完了後は、スクールサポーターから全校児童に対して、訓練の講評及び声かけ事案への対応、相手との適切な距離感や手を握られたときの振り払い方の訓練を行っていただきました。



【対応を学ぶ代表の児童】

## 薬物乱用防止教室を開催しました



【薬物乱用防止教室の様子】

2月5日（木）6年生を対象に、更生保護女性会の皆様による「薬物乱用防止教室」が行われました。薬物の入り口とされる「たばこ」を例に、成長期の子どもたちへ与える影響や害、もしも、友だちから誘われたときの断り方などをわかりやすくクイズやロールプレイングで教えていただきました。「たばこ」をはじめ始めるきっかけは「興味・好奇心」「大人っぽい」などいろいろあると思いますが、誘惑に負けない強い意志をもち「大切な自分の身体は自分で守る！」といった気持ちを固めてもらうきっかけとなればよいと思います。

### ＜お知らせ＞

右のQRコードから西小のWebページをご覧いただくと、過去の「学校だより」等がご覧いただけます。



# 西小の取組紹介⑬

がんばっている西小の子どもたちや先生方を  
紹介します！

## 群馬県優秀教員貢献部門受賞

1月29日(木)県庁正庁の間で今年度の群馬県優秀教員表彰式が行われ、本校の先生が見事貢献部門で受賞されました。貢献部門とは、「永年にわたり努力を積み重ね、その功績が多くの人に認められ、本県の教育の振興に貢献されている者(表彰要件より)」であり、受賞された先生はもちろんですが、本校としても大変名誉なことであると考えています。今回の受賞の名誉に恥じぬよう、今後も子どもたちのために、職員一同、切磋琢磨し資質の向上に励みたいと思います。おめでとうございます！

## 長期研修員成果報告会

2月7日(土)県総合教育センターで教育フェスタが開催され、本校の先生(長期研修員派遣)が、研究の成果を発表しました。

研究テーマは、「研修観の転換」と「教職の魅力向上」～「校内研修」と「次世代への教職の魅力の発信」を通して～といったもので、ややもすると若者にはネガティブに見えているかもしれない教職ですが、教職に興味のある次世代が求めるニーズを分析し、未来を創る教員養成セミナーやインターンシップの充実について、提案してくれるものでした。お疲れ様でした！

## いじめ防止フォーラム 開催

2月3日(火)オンラインで「桐生市いじめ防止子ども会議」が行われ、西小からは4名(6年生2名、5年生2名)の代表児童が参加し、自校の取り組みを紹介するとともに、他校と情報交換を行いました。

今年度のテーマは「あなたと私が認め合ってつくる未来～かけがえない友達と自分を思いやり、私たちが考える責任ある行動～」でした。

西小からは、①ふれあい活動(縦割り)、②人権週間(学校全体)、③人権週間(委員会活動)の3つの活動を紹介しました。活動の成果として、「学年を超えたつながりができ、学校全体に温かい雰囲気が生まれた。」「相手の立場を考える意識が高まった。」などの意見を発表をしてくれました。後半のテーマ協議では、友だち間のトラブル事例を通して、原因や回避方法を参加者それぞれが、当事者として考え、意見交換することができました。PTA 会長さんから、「いじめはやがて我が身に訪れる。相手を思いやる気持ちをもつ。みんなが自分事として考えることが、いじめ防止に大切で必要なことです。」といったお言葉もいただきました。

今回、「いじめ防止フォーラム」に参加した代表児童のみなさんは、学んだことを進んで実践するとともに、西小全体に広げてほしいと思います。



【オンラインで他校と意見交換する代表児童】

## 教頭先生から

### 「決断力」～人生は、選択の連続である～ by シェイクスピア

大きな選択を迫られたときに、理路整然と決断できる大人になりたいと常日頃思っています。が、なかなか英断できず、自分で決めた選択にくよくよ悩んだり、決められなかったりすることが多々あります。例えば、ランチに行ったとき「塩あんパンプレット」にしようか「野菜たっぷりカレー」にしようか悩んでいたとします。決めかねていたところ片方が売り切れていることが分かったと、選択しないで決めることができ、ほっとしてしまいます。なりゆき任せのよくない決断です。「人生は、選択の連続である」という有名なシェイクスピアの言葉があります。大きな決断を自信をもってできるようになるには小さな積み重ねの真実を的確に表しているもので、日頃から意識する事が大切だと言う意味を含んでいます。さて、私は、実践できているかというと・・・・・・。

今、悩んでいることは新しい子犬を飼いたいと検討していることです。「トイプードル」か「ヨークシャテリア」どちらにしようか選択に悩んでいます。両犬種とも小柄で毛が抜けにくいのは条件としていいと思っています。あとは、何を決め手に選べばよいか、ずっと悩んでいます。家族の意見、飼っている人の意見 SNS の情報、ペットショップ巡り……。ありとあらゆる手段で決定するための強力な理由を見つけています。半年前まで飼っていた「ビーグル」は即決でした。決断力が鈍っているのか、決断力とは、勢いなのかインスピレーションなのか、シェイクスピアの言う日頃の積み重ねが足りないのか、決めかねています。この迷いがいつかの大きな決断に役立つと信じて日々過ごしています。

